

園芸研究家 ● 成松次郎

タマネギ 元肥にリン酸肥料を十分に

タマネギの生育は、15〜20度の冷涼な気候が適し、10度以下では生育が停止しますが、春になり気温が上がり、日が長くなって肥大します。

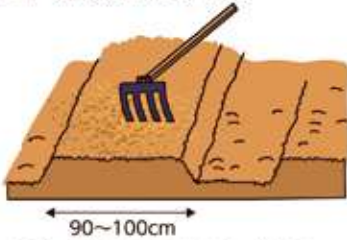
品種

早生品種は収穫期が早い反面、貯蔵性に劣り、反対に中晩生品種は収穫期が遅いが貯蔵性に優れます。長い間収穫を楽しむには早生と中生を作ることをお勧めします。早生には「ソニック」(タキイ種苗)、「浜育」(カネコ種苗)など、中生には「アトニック・K・黄」(いづれもタキイ種苗)などが良いでしょう。なお、サラダ用の赤系品種には「湘南レッド」(サカタのタネ)などがあります。

畑の準備

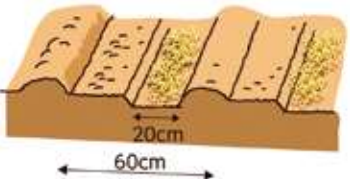
植え付けの2週間前に、1平方メートルあたり苦土石灰100gを散布してよく耕しておきます。1週間前に化成肥料(N:P:K=15:15:15)

図1 畑の準備(ベッド植え)



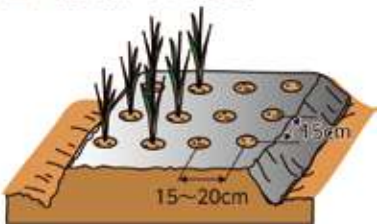
1平方メートルあたり化成肥料100g、過石50g、堆肥2kgを入れ、よく混合してからベッドを作る

図2 畑の準備(すじ植え)



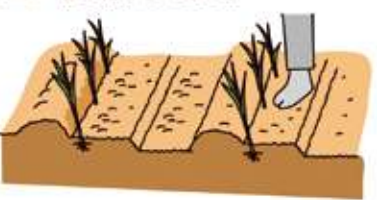
溝1mあたり化成肥料50g、過石30g、堆肥1kgを入れて、土と混合する

図3 植え付け(ベッド植え)



条間15〜20cm、株間15cmに植え付ける

図4 植え付け(すじ植え)



株間10cm、深さは苗の白い部分まで土を掛ける。株元を足で踏んでおく

15%) 100g、過リン酸石灰(過石)50g、堆肥2kgを全面にまき、深さは20cmくらいに耕します。ベッド植え(4条植え)にする場合は幅90〜100cmの栽培床を作ります(図1)。すじ植え(1条植え)では、畝幅60cmとし、幅20cmの溝を掘り、畝1mあたり化成肥料50g、過石30g、堆肥1kgを入れて、土とよく混ぜておきます(図2)。

植え付け

草丈20〜25cm、太さ5mm程度の苗を購入し、霜の降りる前までに植え付けると良いでしょう。ベッド植えでは、黒ポリマルチを張れば雑草が抑えられ、地温を上げて生育が良くなります(マルチ栽培)。穴開きマルチを使う場合は穴の規格に応じて、条間15〜20cm、株間15cmに植え(図3)。1条植えでは、株間10cm程度にします(図4)。

追肥

1月上旬と2月中旬〜3月中旬に、1平方メートルあたり化成肥料20gを株元にまき、土寄せします。マルチ栽培では、株元(マルチ穴)に化成肥料を施します。

病害虫の防除

葉が白くカスリ状となるネギアザミウマ被害には、オルトラン水和剤などで防除します。さび病やべと病には、ジマンダイセン水和剤などで予防します。

収穫

畑全体の7〜8割の茎葉が倒れたら引き抜きます。2〜3日、日に当てて干してから、数球ずつ束ねて風通しの良い所につるし、貯蔵します。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

農業用廃プラスチック回収について

農業用プラスチック類は、産業廃棄物に該当するため、責任をもって処理する必要があります。今回、管内の農家の方々を対象に、農業用廃プラスチック類の一括処理を実施します。

11月30日 ☀️午前9:00〜午前11:30
近江カントリーエレベーター・神照カントリーエレベーター

12月7日 ☀️午前9:00〜午前11:30
長浜カントリーエレベーター・伊吹カントリーエレベーター

対象となるプラスチック

○農業用ポリ ○育苗箱 ○畔波シート ○肥料袋 など

※廃タイヤ・農薬のガラス瓶・中身が残っている肥料袋などは回収することが出来ませんのでご注意ください。

当日、委任状兼口座振替依頼書がない場合、または記入漏れがある場合は受付できませんので、ご注意ください。書類については各支店窓口にございます。